

二条中通信

第 13 号
二条中学校
H20. 7.16
文責：直江秀樹

* 【学校教育目標】学ぶ楽しさを実感し、夢を持ち夢を実現するために努力する生徒の育成

交通安全教室開催

7月10日(木)大変暑い一日でしたが、上京警察署の交通課から千坂清美巡查部長と筒井真紀子巡查のお二人に来校していただき、「交通安全教室」を行いました。(写真)

だれもが安心して安全な生活を望んでいるのですが、毎日のようにどこかで交通事故が起きています。本校にも、登下校の通行マナーについて苦情の電話がかかってくることがあります。「狭い道路を道いっぱいに広がって歩く。」「丸太町通りを横断するとき、信号が赤になりかけているのに渡る。」「斜め横断を何人もがしている。危なくて仕方ない。」など。大きな事故が起きる前に、一人ひとりの心がけで今すぐ改善できます。即、実行してください。



さて、今回は自転車の交通ルールについて話をうかがいました。自転車は、エコライフに見合った手軽な乗り物で身近な存在です。しかし、それだけに注意を怠りがちです。道路に出ると、予測できないことがあります。そのときどう反応するかによって事故の程度は変わります。また、事前に事故が起こりやすい路地や交差点など、注意すべき点を知っていたら事故は半減するでしょう。このように、ふだんから危険予測の力を養う練習をすることで、事故を最小限に食い止める努力をしたいものです。具体的には、さまざまな場面でどれだけ「危険」が予測できるかが問われます。目の前のできごとから、周りの状況を判断して、少しでも危険度を低下さすよう心がけましょう。また、自転車で歩行中の高齢者と衝突し、結果的にその方が死亡する事故につながった事故例を紹介されました。それは、一生取り返しのつかないことです。安全なはずの乗り物が、危険な乗り物に変わる。それは、使用する者の心がけ次第です。罰則規定も定められています。特に、夜間の事故が起きないように次のことを守りましょう。皆さんに、安全リーダーになってほしいとの言葉が印象的でした。

1. 夜間は自転車ライトを必ずつける(相手を見られる・運転する自転車が発見できる)
2. 自転車の速度を控えめにする(とっさのことでも対処できる)
3. 自転車に反射材等をつけておく(自分の存在を知らせる)

集会の始めには、上京区交通安全連合会代表幹事の中野人忍様からもご挨拶をいただきました。

夏季大会が始まります！！ 力の限りがんばろう

いよいよ、3年生にとって最後の公式戦が目前となりました。今年の夏は、ぐんぐん気温が上昇して試合の条件は厳しいものになりそうですが、それに負けない自己の体調管理とチャレンジ魂を持ち続けてください。野球部が思いもかけぬ緒戦惜敗を喫しました。(7/12 対勤修中) さあ、これから試合のある全部活の皆さん、悔いの残らぬがんばりを見せてください。保護者の皆様、熱い応援をよろしくお願いします。

部活名	対戦相手	日時・場所
サッカー	弥栄中学	7月19日 9:30 ~ 大原野中学
女子バレー	衣笠中学	7月21日 11:10 ~ 二条中学
男子バスケット	榎原中学	7月20日 9:00 ~ 二条中学
女子バスケット	朝鮮中学	7月19日 13:00 ~ 洛南中学
女子軟式テニス	個人戦 大原野中学	7月24日 9:00 ~ 西院コート 7月25日 11:00 ~ 聖母中学
水泳	市内大会 府下大会	7月20日 10:00 ~ 加茂川中学 7月28・29日 アクアリーナ
陸上	記録会1年対象 府下大会	7月19日 西京極陸上競技場 7月27・28日 西京極陸上競技場
吹奏楽	府吹奏楽コンクール	8月2日 12:00 ~ 京都会館第1ホール

「はじまりの歌」が熱い 全校手話コーラス

今年の文化祭は10月9日・10日に開催されます。2日目は、「こども文化会館」が会場です。ここで、文化委員会が中心となり皆で完成させる、二条中学校の特色ある取り組みの「全校手話コーラス」を発表します。文化委員会では、今年の曲を大橋卓弥さんの「はじまりの歌」に決めました。青春の悩みや不安は誰も



もを感じる。その課題を乗り越えていくために、だれかに頼るのではなく、自分の力を信じて前に歩いていこう。青年の心がさまざまな感情で揺さぶられ、それでも逃げないで少しずつ、自分のメロディーを見つけ、自分らしく奏でていこう。

怖がってないでまずは始めのコードを鳴らしてみよう
世界はまるで嘘のように輝き始める

7月7日、今回は、全校手話コーラスの初練習でした。声が出てない人や手話があわない人もいました。しかし、文化委員さんは事前に練習を重ねて、うまくリードしてくれました。(写真)この、全校手話コーラスの目的の第一は「さまざまな立場の仲間を含む全校生徒が協力し合って、楽しく手話コーラスをする」です。全体的にはまだまだ「楽しく」までいきません。自分が覚えるのに必死で、皆とあわせるまでに至ってないのです。本番に期待しています。

吹奏楽部 地域に貢献！

7月12日(土)朝から気温がぐんぐん上がり、午前10時にはすでに30度を超す暑さとなりました。この日は、出水少年補導支部主催の「愛の一声パレード」が行われました。子供たちの健全育成を願い、地域住民の暖かい協力が形となって、啓発活動としてこのパレードを開催してこられたものです。

各種団体が三々五々と集合。本校もPTA本部や校外補導のみなさんにご協力いただきました。今までと違うのは、今回本校の誇る吹奏楽部がパレードに加わることで、二条城北小学校の金管マーチングバンドが華やかに先頭を歩き、二条中学校の



千本通りをパレード

吹奏楽部が後列を締めくくる隊列ができました。二条城北小学校 大宮通り 下長者町通り 千本通り

竹屋町通り 二条城北小学校へ帰る、約50分のコースを、フル演奏で行進しました。いつもは、演奏会場でのコンサートですが、今日は照りつける太陽に負けないように、きりっとした表情で行進。パレードを目ざとく見つけて、街頭に出てきた地域の人々から「ご苦労さん」「上手やね」「暑いのにすばらしい演奏や」「写真とらせて」など、心こもる声援をいただきました。音楽の流れる町に非行なし。本当にご苦労様。

携帯電話の落とし穴

7月14日(月)京都市教育委員会から岡田敏之先生に来ていただき、今や大きな社会問題となっている携帯電話の使い方についてお話を聞きました。便利さや好奇心に惑わされて、中学生が守るべきルールを無視してはいけません。京都で実際に青年が被害にあった事件を例に取り上げて、わかりやすく注意すべき点について指摘がありました。現在、二条中学校では携帯電話の校内持ち込みは禁止です。(必要のある人は許可を受け、担任が預かっています)

ネットでは、個人情報を書いてはいけない!(誰が悪質なことに利用するか分からない)

ネットでは、匿名でも相手を特定することができる!(いじめや嫌がらせの情報発信者は突き止められる)

チェーンメールは次に送らない。誰が止めたか分からない。送ればあなたは共犯者になる。

家の人と約束しよう

寝るときは自分の部屋に持ち込まない 夜10時以降は使わない 食事中は電話に触らない 学校に持って行かない 普段は大人の目に付くところにおいて置く 人の悪口を書き込まない 困ったことは相談する 友達とは、会って遊ぶ・しゃべる [メールで心が伝わると勘違いしていることから、誤解が生まれる]